

2020.4.1 新入職者を迎えて 高木啓吾理事長祝辞

(於：西横浜国際総合病院研修室)

このたびは、ご入職おめでとうございます。

今年 2020 年は一生忘れることが出来ない年になりそうです。迫りつつあるコロナウイルス感染症に対して、私達は一体何ができるのでしょうか。まさにピンチな状況にあります。

皆さんは、国民の健康を預かる医療人としてまず、①現状の正確な把握 ②対処法の検討 ③予防対策 を講じなくてはなりません。

皆さんがやらなくてはならないことは、まず自分の身を守ること、そして病んでいる患者さんに、そしてそのご家族に手を差し伸べることです。具体的にはまず感染症を恐れることが重要、そして何よりも大切なのは、私達に何ができるのかを意見を出し合い実行することです。

今こそ医療の実力が評価されるべきであり、問題点を解決しながら一步一步前進するときです。ピンチを解決へのチャンスととらえていく必要があります。この姿勢は医療のプロフェッショナルとしてコロナ感染症に限らず如何なる病にも共通して言えることです。

厳しい審査に合格して採用された皆さんに、心から祝福を申し上げますと共に、今後私たちと一致団結して西横浜国際総合病院の one team の一員として活躍されることを願っています。期待しています。

以上、簡単ですが、2020 年度の入職式理事長祝辞とします。

このたびのご入職おめでとうございます。

医療法人横浜博萌会理事長

高木 啓吾